

森永乳業（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、森永乳業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：宮原道夫、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社の商品は、乳、農産物、水といった自然の恵みを原料としているため、健全な自然環境の維持は持続可能な経営に欠かすことのできない重要な要素です。原料や包装資材、燃料・電気などのエネルギーを最大限有効に活用するとともに、さまざまな角度から環境への配慮を行っています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 創業 100 周年を迎え新理念体系の見直しを行うとともに 2018 年 5 月には今後の持続可能な成長を見据え 7 つの重要取組課題を抽出し、CSR 戦略の方向性を明確にしている点
- (2) グループ調達方針および人権方針を策定し、国際的な各種認証を得た原材料を調達するよう努めていることに加え、アンケートを通じて取引先における CSR 取り組み状況を確認する等、持続可能なサプライチェーン構築に向けた取組を実施している点
- (3) 人々の健康な生活を支える独自のビフィズス菌やシールド乳酸菌[®]等の機能性素材の他、食品ロスの軽減に繋がるロングライフ商品の開発等、本業を通じて社会課題の解決へ貢献している点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第 3 部 電話番号 03-3244-1990